

エコアジア 2007 プログラム概要 (案)

メインテーマ:グローバルな環境課題に対するアジアの対応

目的: 2007年12月の第13回気候変動枠組条約締約国会議、2008年7月の北海道洞爺湖 G8 サミット等のアジア開催を踏まえて、グローバルな環境課題に対してアジア地域が取るべきスタンス、協力のあり方等について議論する。具体的には、廃棄物・リサイクル及び気候変動についてとりあげる。

アジア太平洋地域の環境リーダーが自由に意見交換を行う場であるエコアジアの特性を活かし、近い将来を考えた上で地域において必要な環境政策を議論することとする。

各セッションではファシリテーター、リードスピーカーを指定し議論を進める。

9月7日(金)

終日 (会場: JAL リゾートシーホークホテル福岡4階)

登録

9月8日(土)

8:30-9:00 (会場: 1階 宴会ロビー)

登録

9:00-09:45 (会場: 1階 アルゴスD, E, F)

開会

- ・環境大臣開会挨拶
- ・福岡市長歓迎挨拶
- ・議長の選出
- ・議題案の採択
- ・写真撮影
- ・休憩 (アルゴスC)

09:45-12:30 (会場:1階 アルゴスD, E, F)

セッション1:廃棄物管理に関する地方及び国の国際協力

目的:廃棄物対策およびリサイクルは、アジア太平洋地域の多くの国々において早急に解決すべき共通の課題である。本セッションでは、廃棄物リサイクル対策において更なる国際協力を推進するためのいくつかの重要な要素について議論する。また、国および地方自治体において取られるべき活動について意見交換を行う。

*議長

・鵜下 一郎 (環境大臣) (予定)

*ファシリテーター

・C. ヴイスヴァナサン(アジア工科大学 教授)

<導入スピーチ>

・由田 秀人 (環境省廃棄物リサイクル対策部長)

<リードスピーチ>

・吉田 宏 (福岡市長)

・大村 卓 (アジア開発銀行(ADB) 環境専門官)

・参加国代表者 (調整中)

討議事項:

- ・ **重要な廃棄物 / リサイクル品:** アジア太平洋地域において、重要な廃棄物 / リサイクル品は何か?
- ・ **地域の協力:** 国家レベルにおける廃棄物処理能力を高めるために必要な、地域レベルの政策 / 対策は何か?
- ・ **地方自治体のための国家政策:** どのような国家政策 / 対策が、地方自治体の活動を促進 / 支援するか?
- ・ **優良事例の普及:** ネットワーク活動や優良事例の情報共有などの、既存の普及活動は十分に機能しているか? 十分でないなら、今後どのような努力が必要だろうか?
- ・ **民間の役割:** アジア太平洋地域において、いかにして民間セクターは3R (リデュース、リユース、リサイクル)に寄与するか?

*リードスピーカーによるスピーチの後、自由討議形式とする。

12:30-14:00

昼食 (会場:1階 ナビス)

14:00-16:45 (会場:1階 アルゴスD, E, F)

セッション2:気候変動対策

目的:2013年以降の次期枠組みを見据えた、低炭素社会の実現、開発と気候変動対策の一体的取組み(コベネフィット対策)、気候変動の悪影響への適応策、市場メカニズムの活用など、アジア太平洋地域が直面する気候変動に対する地域協力のための機会について議論する。議論の結果は、12月にバリ島(インドネシア)で開催される気候変動枠組条約第13回締約国会議や、洞爺湖G8サミット等にインプットすることを目的とする。

*議長

・鴨下 一郎 (環境大臣) (予定)

*ファシリテーター

・西岡 秀三 (国立環境研究所 参与)

<導入スピーチ>

・南川 秀樹 (環境省地球環境局長)

<リードスピーチ>

・エミル・サリム (インドネシア大統領顧問(環境担当))

・チョウ・コック・キー (UNFCCC 技術移転に関する専門家グループ議長)

・三村 信男 (茨城大学 教授・地球変動適応科学研究機関長)

討議事項:

- ・ **低炭素社会**: エネルギー大量消費型社会を回避し、低炭素社会を実現するための理想的な道筋とは?
- ・ **コベネフィット**: 気候変動対策と開発を両立する事は可能か? “コベネフィット”を求める際の障壁は何か?
- ・ **適応**: アジアにおける理想的な適応資金枠組みはどのようなものか? 貴国の開発計画に適応策を組み入れる際の障害は何か?
- ・ **市場メカニズム**: アジアにおける気候変動対策のための市場メカニズムは有効に働いているか? 市場メカニズムの改善すべき点はどこか?
- ・ **次期枠組み**: 現行の国際枠組みは、アジアの要求を反映しているか? 理想的な次期枠組み構築のためにアジアがすべき事は何か?

*リードスピーカーによるスピーチの後、自由討議形式とする。

16:45-17:30 (会場:1階 アルゴスC)

休憩

17:30-18:00 (会場:1階 アルゴスD, E, F)

セッション3:まとめ・閉会

- ・議長サマリー発出
- ・その他の議題
- ・エコアジア 2008 について

18:30-20:00 (会場:1階 ナビス)

環境大臣主催レセプション

*** 関連行事として、以下の行事が予定されている。**

9月7日(金)13:30-16:30 (会場:福岡市国際会議場)

福岡市主催環境シンポジウム(福岡市主催)

～ 起こそう！エコ・ウェイブ 福岡からアジアへ～

9月7日(金)18:30-20:00 (会場:JAL リゾートシーホークホテル福岡

5階 ティンガ・ティンガ)

福岡市長主催レセプション